

# 大湾区情報 No. 79

グレーターベイエリア情報 発行：2024年5月28日



## 【今号のトピックス】

以下のリンクをクリックすると各記事のトップに移動します。

[【15%企業所得税優遇適用範囲、前海協力区全域に拡張】](#)

[【広東・香港・マカオ革新創業知的財産権総合サービスプラットフォーム、成果発表イベントを開催】](#)

[【横琴-マカオ高齢者向けサービス統合に注目 国家レベルのパイロットプロジェクトが横琴に上陸】](#)

## 【15%企業所得税優遇適用範囲、前海協力区全域に拡張】



最近、中国財政部、税務総局は「前海深圳香港現代サービス業協力区における個人所得税優遇政策に関する通達」（以下「個人所得税政策」）及び「前海深圳香港現代サービス業協力区における企業所得税優遇政策に関する通達」（以下「企業所得税政策」）を正式に発表しました。これにより前海で就労する香港居

---

民の個人所得税に対して、香港における納税額を超える部分が免除される企業所得税優遇政策の適用範囲が前海協力区全域に拡張されました。

### 前海で就労する香港居住者の個人所得税、香港での納税額を超える部分を免除

今回の「個人所得税政策」は、香港居民の個人所得税に関わる優遇内容が明確に記載されています。前海で就労する香港居民の個人所得税は香港での納税額を超える部分が免除されます。また、優遇適用時期や対象所得の範囲も明記されています。従来の「海外ハイレベル人材・緊急不足人材に対する個人所得税補助金政策」と比較すると「個人所得税政策」における優遇の適用時期はより早くなり、毎年3月から6月までの個人所得税年度確定申告の際に当該優遇を享受することができるようになります。なお、同政策では香港居民の個人所得には、前海協力区から得られる総合所得（給与手当、労務報酬、原稿料、ロイヤリティを含む）、事業所得、及び地方政府が定める人材助成金による所得という項目が含まれると規定しています。

### 15%企業所得税優遇政策の適用範囲、前海協力区全域に拡張\*

2010年、中国国務院は「前海の深圳香港現代サービス業協力区全体発展計画」を承認し、これにより前海の開発と開放の幕が開かれました。また2021年には「前海深圳香港現代サービス業協力区の改革開放の全面深化」（以下「前海計画」）が発表され、前海の総面積が14.92平方キロメートルから120.56平方キロメートルに拡張されました。

前海の拡張により、企業発展の余地が増え、産業成長の勢いが強化され、前海の質の高い発展を実現するために重要な役割を果たしています。また、今回企業所得税優遇政策の適用範囲が前海協力区全域に拡張されたことにより、前海地域内の優遇の格差がなくなり、新たに拡張されたエリアの発展に新たな活力が注入され、香港の発展のためにも新たな空間を提供することにつながります。

\*2021年の「前海計画」により、前海の総面積は14.92平方キロメートルから120.56平方キロメートルに拡張され、今回の企業所得税優遇政策の適用範囲拡張とは、拡張後の前海区全域に適用されることを意味する。

---

前海は、深圳と香港の協力から生まれ、深圳と香港の双方の努力の結果として繁栄していくことが期待されます。これらの優遇政策を導入することは、香港人材を前海に誘致し、深圳と香港の人材交流を深め、深圳と香港の発展のための推進力を保つために有利であり、前海が「深圳香港深層融合発展先進エリア」として更に発展するための効果的な支援を提供することにつながります。

**【広東・香港・マカオ革新創業知的財産権総合サービスプラットフォーム、成果発表イベントを開催】**



先日「2024 年知的財産権啓発週間」と「広東・香港・マカオ革新創業知的財産権総合サービスプラットフォーム成果発表会」が開催され、1年前に正式にスタートした「広東・香港・マカオ革新・創業知的財産権総合サービスプラットフォーム」の業務成果が現場で発表されました。

広東省、香港、マカオの創業知的財産権総合サービスプラットフォームは、中国本土、香港、マカオの知的財産権ビッグデータの検索と比較、特許のデジタル特性化などの機能を備えた初の知的財産権総合サービスプラットフォームです。現在、知的財産権データは1億3000万件超が収録され、譲渡、転化可能な広東・

---

香港・マカオの知的財産権は3万件超が集まっており、広東・香港・マカオの知的財産権サービス組織59社が常駐しており、広東・香港・マカオのイノベーション、起業と共同発展を効率的にサポートしています。

近年、広州市南沙区では知的財産権戦略の実施を加速し、知的財産権保護を強化し、知的財産権公共サービスを向上させ、ビジネス環境の最適化をし続けています。

第一に「知的財産権10ヶ条」を制定、公布し、高価値の知的財産権育成プロジェクトと重点産業特許ナビゲーション計画を展開し、高品質の知的財産権の創出を促進しました。

第二に、知的財産権の「三位一体」保護システム\*\*を構築し「南沙知的財産権紛争解決ガイドラインマニュアル」を制定、公布し、13の重点産業園区の知的財産権の保護と援助のためのワークステーションを配置・建設し、高水準の知的財産権保護を強化します。

第三に、知的財産権公共サービスセンターを建設し、商標受付窓口、香港知的財産権問い合わせ窓口などの業務機能を統合し、広州特許代理店広州南沙サービスステーション、広東省知的財産権保護センター南沙支所、広州知的財産権保護センター南沙支所などを設立し、ハイレベル知的財産権サービスを提供します。

統計によりますと、2023年、南沙の特許授権は8192件、発明特許授権は2008件で、42.1%の増加、商標登録は14,384件、有効登録商標は147,149件で、7.8%の増加、知的財産権の担保融資額は24億6,600万元に達し、78%の増加となっています。

\*\*知的財産権の「三位一体」保護システム構築：

知的財産権の民事、刑事、行政事件をまとめて、特定の裁判所や裁判機関で集中審理し、知的財産権保護の効率と質を高めることを指す。

---

会場では南沙区新素材産業の特許ナビゲーション報告書も発表され、広東・香港・マカオ知的財産権サービス業連盟と広州市南沙区知的財産権公共サービスセンターが設立されました。

**【横琴-マカオ高齢者向けサービス統合に注目 国家レベルのパイロットプロジェクトが横琴に上陸】**



4月29日「広東横琴粵澳深度連携エリア区 横琴-マカオ融合在宅・コミュニティ高齢者向けサービス標準化パイロット」の始動式が行われました。広東横琴粵澳深度連携エリア区(以下「横琴連携エリア」)は、横琴-マカオ高齢者向けサービスの綿密な統合と発展を革新的に推進し、在宅・コミュニティ高齢者向けサービスの標準体系を作り上げていきます。

「横琴-広東横琴深度連携エリア区全体発展計画」では、マカオの高齢者サービスの基準と規範を参考にし、多様な高齢者向けサービス体系を整備し、医療と健康管理を組み合わせた施設の建設が目標として掲げられています。

---

横琴-マカオ高齢者向けサービス基準と規範の統合発展を促進するため、横琴連携エリア民生事務局は、マカオ住民会連合總會広東事務所、珠海市慈愛社会サービス院と共同で「広東横琴粵澳深度連携エリア区 横琴-マカオ融合在宅・コミュニティ高齢者向けサービス標準化パイロットプロジェクト」（以下「パイロットプロジェクト」）を申請し、2024年1月に国家標準化管理委員会の承認を得て、横琴-マカオ融合在宅コミュニティ高齢者向けサービスの標準化システムの構築と模索をさらに推進していくこととなりました。

パイロットプロジェクトの実施期間は2年で、2024年1月から2025年12月にかけて、健康診断、生活介護、食事補助、リハビリ介護、メンタルケア、安全支援、補助具の普及、紹介サービス、ボランティアサービス、高齢者支援などのコアサービスの規範を重点的に構築する予定です。また、在宅・コミュニティ高齢者向けサービスの種類を充実させ、コミュニティ在宅養老サービスセンターの建設・運営基準を健全化し、サービス項目の検査と評定の要求を明確化し、各サービス、管理、技術などの基準と規範を完備させていく予定です。

横琴連携エリアには現在4カ所のコミュニティの在宅高齢者向けサービスセンターがあり、横琴-マカオの高齢者にマカオの特色を生かした在宅高齢者向けサービスを提供しています。主にリハビリ、ケースマネジメント、安全評価、食事提供、高齢者介護への支援サービスなどがあります。また、高齢者の身体能力の評価結果に基づき、特に日常生活が困難になっている高齢者向けに生活ケアや個人ケアなど6種類の在宅ケア及び支援サービスを的確に提供し、マカオの高齢者が大湾区で快適な生活を送れるよう積極的に支援します。

横琴連携エリアの設立以来、コミュニティの在宅高齢者向けサービスセンターは31万人以上の高齢者にサービスを提供し、そのうちマカオの高齢者は12,000人に達しています。一方、在宅でのコミュニティによる高齢者向けサービスの登録利用者数は累計1,302人で、そのうちマカオの高齢者は110人となっています。

今後、横琴連携エリアはパイロットプロジェクトの建設を足がかりに、高齢者向けサービス事業の質の高い発展における標準化の基礎的かつ先導的な役割を十

---

分に発揮し、横琴-マカオ両地の在宅高齢者向けサービスの相乗的發展を推進し、相互補完と統合的發展の良好な状況を形成し、大湾区の高齢者向けサービスの「横琴モデル」を作り上げることを目指していきます。

【参考資料】

[・15%企業所得税優遇適用範囲、前海協力区全域に拡張](#)

[・広東・香港・マカオ革新創業知的財産権総合サービスプラットフォーム、成果発表イベントを開催](#)

[・横琴-マカオ高齢者向けサービス統合に注目 国家レベルのパイロットプロジェクトが横琴に上陸](#)

青葉【WeChat 公式】のフォローをご希望の方は、  
右記の QR コードから登録をよろしくお願いいたします。  
(WeChat アプリにて、QR コードをスキャンしてください。)

[大湾区ニュースレター特集ページへのリンク](#)

また「大湾区情報」だけでなく、中国、香港のニュースや最新制度情報も WeChat の公式アカウントに掲載しています。



=====  
[最新ニュースページ](#)で過去に発行したニュースレター、及び香港・中国本土最新ニュースをご覧になれます。

ホームページと共に、SNS でも随時情報を発信してまいりますので、是非ともフォロー、いいね！をお願いいたします。



質問等お問合せ先

青葉監査法人・青葉ビジネスコンサルティング・青葉法律事務所

担当: 新井 茂 <[s.arai@aoba.com.hk](mailto:s.arai@aoba.com.hk)>

=====